

第28回全国消防救助シンポジウムの開催

国民保護・防災部参事官

令和7年12月11日（木）、「火災時における救助活動対応能力の向上」をテーマに、第28回全国消防救助シンポジウムを銀座ブロッサム中央会館において開催いたしました。会場及びオンラインを合わせたハイブリッド開催方式とし、会場約900人、オンライン14,000人以上の消防関係者に御参加いただきました。また、会場には消防関係企業による救助資機材展示ブースも設けました。

消防庁門前国民保護・防災部長の開会挨拶に続き、全国消防長会市川会長から御祝辞をいただきました。講演では、特定非営利活動法人ジャパン・タスクフォース理事 柳田 健一郎氏から「火を知り、命を守る 一火災現場で生き抜く力ー」と題し、「消防士の安全第一」という理念のもと、現場での状況認識・評価および安全確保に資する知見について御講演いただきました。また、

総務省消防庁消防研究センター 主任研究官 大津 暢人氏から「火災出動における消防職員の殉職および受傷事故の発生傾向」と題し、47消防本部から殉職事故および受傷事故の発生傾向の調査を行い、得られた結果を分析することで、明らかになった発生傾向について御講演いただきました。

事例研究発表では、全国から選ばれた8名の消防職員による、火災時における救助対応事例や効果的な安全管理体制、火災時における救助技術向上のための訓練手法等を発表していただきました。

また、総合討論では消防庁大月参事官補佐が司会進行を務め、講演、事例研究発表をいただいた10名とテーマに沿ってディスカッションを行いました。



講演：柳田健一郎氏



市川会長の祝辞



講演：大津暢人氏



総合討論



第28回全国消防救助シンポジウム事例研究発表

- | | |
|-------------------|---|
| ○福岡市消防局 | 野村 洋希 「火災現場における安全管理体制について」 |
| ○石狩北部地区消防事務組合消防本部 | 本間 直浩 「屋内進入に関する安全対策」 |
| ○つくば市消防本部 | 早川 亮 「FFS・RIC/Tをツールとした人財育成について」 |
| ○志太広域事務組合志太消防本部 | 伊勢 伸康 「安全を最優先する警防体制について」 |
| ○鳥取県西部広域行政管理組合消防局 | 細田 大智 「火災対応セルフレスキューハーへの取り組みと活動事例」 |
| ○北九州市消防局 | 田中 英樹 「公営団地(二階ベランダ)の火災救助事案から考案した救助方法について」 |
| ○佐賀広域消防局 | 田中 賢一 「命を救う選択肢! 屋内検索の基本と応用が拓く次世代の一手」 |
| ○京都市消防局 | 川島 達郎 「R I T体制構築及び大規模建物火災における検索活動事例について」 |



野村洋希氏



本間直浩氏



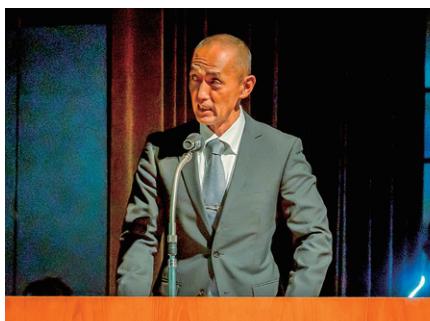
早川亮氏



伊勢伸康氏



細田大智氏



田中英樹氏



田中賢一氏



川島達郎氏

問合せ先

消防庁国民保護・防災部参事官付
救助係 井上 貴弘
TEL: 03-5253-7507